

# 放射線影響評価の結果

- 当社が検討した設備設計や運用に則りALPS処理水を海洋放出した場合の人及び環境への放射線の影響について、**国際的に認知された手法に従って評価**しました。
- その結果、**線量限度（年間1ミリシーベルト/人）**や**線量目標値（年間0.05ミリシーベルト/人）**、また国際機関が提唱する生物種ごとに定められた**基準値を大幅に下回る結果**となり、**人及び環境への影響は極めて小さい**ことがわかりました。

人への影響評価結果は、**自然放射線からの影響（日本平均：年間2.1ミリシーベルト/人）**に対して、**約12万分の1～約1千分の1**となりました。

動植物（扁平魚・カニ・褐藻類）への影響評価結果は、**国際放射線防護委員会（ICRP）が提唱する基準値**に対して、**約6万分の1～約120分の1**となりました。

